

ネイチャー・ウォーク

平成 年 月号
200 . . 発行
(通巻第 号)

ECO SAITAMA (財)埼玉県生態系保護協会 部会：自然を歩く会

■先月のネイチャーウォーク

「ヤネセン江戸歩き」 東京だわ～ お爛ともつと、時々、うどん

(JR 日暮里駅 ～ JR 上野駅)



なんと、58名もの参加者がありました。

2010年最後のネイチャーウォークは、いつもとはちょっと趣を変えて、花のお江戸、昔の情緒あふれる街並みを歩きます。今回の参加者数はなんと、58名！

2010年の最多記録を更新です。

最初の見所は富士見坂。お目当ての富士山は霞がかっていて、なかなか見つけることができない方が多かったようです。どこを目印にすればよいかをみんなで教え合い

ながら、遥か遠くの富士山を探しました。

富士見坂の近くには、彫刻家・高村光太郎が卒業した小学校がありました。校門の前には高村光太郎の記念碑として、石碑とふくろうの石像が設置されています。案内板によると、黒い石碑の「正直親切」の文字は高村光太郎の直筆。でも、その隣のふくろうの石像の方は、高村光太郎の作品ではないそうです。勘違いしちゃいますよね？



富士見坂からの風景



高村光太郎記念碑



続いては、下町情緒あふれる谷中ぎんざで自由行動。民芸雑貨やお菓子、お惣菜など、いろいろなものが非常にお値打ちな価格で売られていました。思わず財布のひもがゆるんだ方も多かったのではないのでしょうか？

250円のお弁当や30円のコロケも売られていて、何でこんなに安いんだろうと驚いている方もいらっしゃいました。

その後、岡倉天心記念公園でトイレ休憩。公園の六角堂には金箔が貼られた岡倉天心像がありました。でも、「この像って、本当に岡倉天心の像なのかな？」などといったように、誰の像なのか疑問に思う方も何人かいらっしゃったようです。少し前に訪れた高村光太郎記念碑のふくろう像が高村光太郎作で“なかった”ことが、人を疑り深くしてしまったのでしょうか？

ヘビのようにくねくね曲がる道を抜けて、お昼ごはんの場所の根津神社に到着です。



岡倉天心座像



群がるハトたち。お弁当狙い？

この根津神社、とにかくハトが多いのが印象的でした。お弁当をあけると、とたんに大量のハトが群がってきます。中にはダチョウのように駆け足で近づいてくるハトもいて、「こんなハト初めて見た」と、衝撃の瞬間を目撃した方々を驚かせていました。

また、外来種のワカケホンセイインコが大きな声で鳴きながら飛び回っている姿も非常に印象的で、話題的になっていました。

お昼ごはんのあとは恒例の認定証授与式です。

今回は1名の方にウォーク認定証が授与されました。

おめでとうございます！！

認定式の後には、おばけ階段を上り、住宅街を抜け、ゴール地点の上野公園に向かいます。



おばけ階段をみんなで上ります。

途中のおばけ階段は、上がる時と下るときで段数が違うことで有名な階段です。残念ながら、階段を下って段数を確かめた方はいらっしゃいませんでした。真冬に階段の怪談で会談するのは季節外れ？

ゴールの上野公園ではたくさんの水鳥たちがお出迎え。様々な種類のカモやオオバン、ユリカモメがすぐ近くに集まり、いつまでも見飽きない楽しい光景でしたね。

もちろんエサはやらずに、堪能しました。



カモやオオバンなどが勢揃い



近くで写真を撮っても平気な顔のユリカモメ

さあ、2010年も終わり、新たな年・2011年が始まります。

2011年もネイチャーウォークをよろしくお願ひします。